

事務事業No.	502203	部長級	副部長級	課長級	補佐級	係長級	作成者	供覧	担当部・課
版数	第 1 版								市民生活部 危機管理課
設定日	平成29年5月8日				○				係(施設)名
改訂日									交通安全係

事務事業名: CS-MBO名	交通安全運動推進事業	自転車利用のマナーアップについて	困難度	B	CS-MBO責任者	竹内 栄一
-------------------	------------	------------------	-----	---	-----------	-------

品質目標	自転車利用者の交通ルールの徹底とマナーの向上を図ることにより、歩行者、自転車、自動車等がともに安全に通行できる地域社会を実現する。
------	---

選定理由	自転車に関係する交通事故の多発・損害賠償事案が発生する中、自転車利用者の交通ルール違反・マナーの悪さが社会問題になっているため。 自転車利用者への啓発は、第5次吉川市総合振興計画第3章うおい・安心・快適なまちづくりの第9節交通事故のないまちづくりにも施策として掲げられていることから、選定基準に適合すると判断した。
------	--

市民等からの要望事項	交通事故撲滅は全市民の願うところであり、市民の声などにも交通安全に関する寄せられている。 特に自転車利用者の交通ルール違反・マナーの悪さは社会問題になっているため、自転車利用者のマナーアップが求められている。
------------	---

目標達成に向けての改善すべき課題	高齢者による自転車事故が増加しているため、高齢者へ自転車の交通ルール・マナーについて啓発が必要である。 自転車を利用し始める、児童への啓発が必要である。 児童から高齢者までが、自転車の交通ルール・マナーについて興味を持って学べる教材が必要である。 各関係機関と調整しながら、より多くの教室を開催できるよう協力を求める必要がある。
------------------	---

No.	指標区分			指標名 (上段) 計 算 式 ・ 説 明 (下段)	単位	指標実績・計画		
	管理・目標 指標種別	成果・活動 指標種別	指標性質			平成27年度 実績値	平成28年度 実績値	平成29年度 計画値
	①	管理指標	成果指標			累計	自転車に関係する事故発生件数 市内で発生した自転車に関係する交通事故発生件数 平成29年3月から平成30年2月まで※3月分は含まず	件
②	目標指標	活動指標	累計	自転車安全教室開催数 児童向け教室開催数・高齢者向け教室開催数	件	45	52	50
③	目標指標	成果指標	四半期平均型	教室受講者の理解度 教室後のアンケート調査による理解度	%	99.9	99	99
④	目標指標	活動指標	累計	広報よしかわへの記事掲載回数 自転車マナーアップの記事掲載回数(半年に1回)	回	3	2	2

四半期ごとの目標設定と目標を達成するために行う計画												
No.	第2四半期(9月末)				第3四半期(12月末)				第4四半期(3月末)			
	①	四半期目標	28	前年同期	29	四半期目標	48	前年同期	58	四半期目標	64	前年同期
②	四半期目標	25	前年同期	20	四半期目標	38	前年同期	30	四半期目標	50	前年同期	52
③	四半期目標	98	前年同期	99.7	四半期目標	99	前年同期	97	四半期目標	99	前年同期	99
④	四半期目標	1	前年同期	1	四半期目標	1	前年同期	2	四半期目標	2	前年同期	2
	四半期目標		前年同期		四半期目標		前年同期		四半期目標		前年同期	

測定方法	①警察署から発表される状況別交通事故発生件数の自転車に関係するものの累計。少ないほど良いとするもの。
	②自転車マナーアップ交通安全教室開催数。多いほど良いとするもの。
L	③自転車マナーアップ教室開催時に行うアンケート調査による理解度。高いほど良いとするもの。
	④広報よしかわに自転車マナーアップの内容で年2回掲載する。定期的な啓発が効果的と考えられるもの。

実施計画	時期	内 容	時期	内 容	時期	内 容
	A	4・5月	各関係機関と調整	10～12月	講座開催・アンケート調査	1～3月
6～9月		講座開催・アンケート調査	12月末	交通事故発生件数確認・測定	1月1日	広報掲載
7月1日		広報掲載			3月末	交通事故発生件数確認・測定
9月末		交通事故発生件数確認・測定				
N						